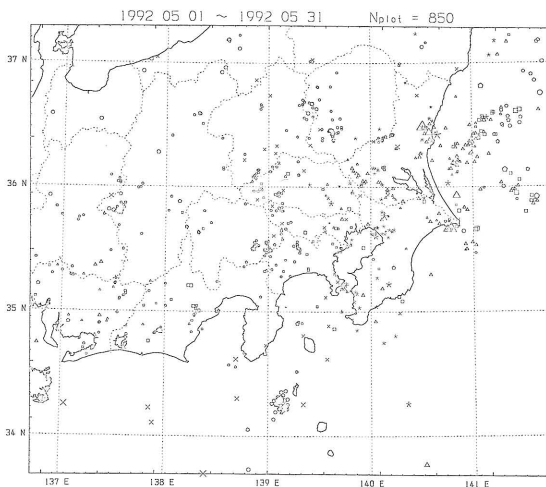


5月の地震活動

マグニチュード (M) 4以上の地震は全部で11個観測された。これらのうち2個は、東海沖深さ300km以深に発生した地震である。その他の地震は、茨城県東部の地震(11日19時07分、深さ56km, M 5.8 ; 16日11時54分、深さ83km, M 4.2 ; 28日1時33分、深さ50km, M 4.0), 神津島北西部の地震(14日7時31分、深さ8km, M 5.4), 千葉県北部の地震(17日1時41分、深さ69km, M 4.0), 浦賀沖の地震(20日17時24分、深さ86km M 5.2), 銚子の地震(21日18時45分、深さ46km, M 4.3 9日2時58分、深さ51km, M 5.2), 茨城沖の地震(27日17時21分、深さ32km, M 4.6)である。

神津島北西部では最大地震M 4.5(前述)の群発地震活動が発生し、56個の地震が観測された。また、静岡県西部でも最大地震M 2.8という極小規模の群発地震活動が発生し28個の地震が観測された。



人事異動

6月23日付 昇任 科学技術庁科学技術振興局
研究振興課長 西村 良弘
採用 管理部長 上甲 和郎
7月1日付 出向 信州大学教授(理学部)
塚原 弘昭

国際交流

6月14日～6月18日 藤縄 幸雄(特別研究官)
研究集会(低周波電磁気地震前兆現象)参加

(アメリカ)

6月29日～7月12日 井元政二郎(地圏地球科学
技術研究部主任研究官) 日伊共同研究課題「経験
則に基づく地震予知法の開発研究」を推進するた
め(イタリア)

6月20日～7月3日 中村 勉(長岡雪氷防災実
験研究所長) 第2回雪工学国際シンポジウム参
加及び日米共同研究(雪崩)について現地調査及
び観測打ち合わせ(アメリカ)

主な来訪者

6月1日(金) 石川県立金沢泉丘高校生一行

6月15日(月) 積水化成成品工業(株)関東工場

社員一行

6月17日(水) つくば市立山口小学生一行

6月18日(木) 水海道市立菅生小学校PTA

教員一行

パキスタン大使村シャン・スハール・アースラム

新潟大学付属小中学校教員研修会

(長岡)

長岡中学生一行(長岡)

6月19日(金) 富士通電装(株)共和工場管理職会

6月23日(火) 栃木市立栃木第5小学校PTA

教員一行

6月30日(火) 勝田市教育委員会スポ・レク部会

編集兼 防災科学技術研究所
発行 〒305 茨城県つくば市天王台3-1
TEL (0298) 51-1611(代)

(再生紙使用)